

# 平成22年度当初予算（予第2号）について

～ 予算説明資料～



平成22年3月  
阪神水道企業団

# **= 目 次 =**

- . 予算編成の背景**
- . 予算編成の基本方針及び主要施策**
- . 予算の大要**
- . 予算の明細**
- . 建設改良費説明書**

## ・ 予算編成の背景

財政計画（平成 20～23 年度）の中でも述べられているとおり、今後も引き続き企業債や水源開発事業割賦負担金の償還が高い水準で続く中で、安全な水の安定供給を持続していくための施設の適切な維持管理、整備等を着実に実施していく必要がある。また、それに加え動力費、浄化薬品費、工事コストの変動等にも対応していく必要があるなど、企業団の財政見通しは、依然、厳しい状況が続くと見られる。

さらに、人口減少や節水意識の浸透等による水需要の減少、利用者の水道水の安心・安定への関心の高まり、経営効率化推進の必要性など、水道事業を取り巻く環境が厳しさを増しているなかで、平成 20 年度に策定した「水道用水供給ビジョン」の具体化を図りながら、安全な水の安定供給を継続していく必要がある。

### <平成 21 年度の収支見込み>

平成 21 年度に予定していた土地の売却の見通しについては不透明な部分もあるが、損益収支については、これまでに引き続き、減価償却費及び支払利息等が高い水準で推移することもあり、平成 20 年度決算に引き続き、約 7 億 3 千万円の純損失が発生し、平成 21 年度末の累積欠損金は約 142 億 6 千万円となる見込みである。

一方、資金残額の状況については、平成 21 年度末時点において、約 40 億 9 千万円となる見込みである。

### <今後の財政見通し>

平成 12 年度の第 5 期拡張事業の概成により資本費が急増して以来、企業団の財政は非常に厳しい状況が続いており、この状況は、琵琶湖開発事業割賦負担金の元利償還が終了する平成 26 年度までは継続する見込みである。しかし、こうした中でも施設の更新等については、着実に進めていかなければならない。

また、近年の厳しい社会・経済環境に伴い、国や構成 4 市の財政についても今後ますます厳しい状況になることが懸念されるなかで、今後も資金状況を注視しながら経営を行っていく必要がある。

## ・ 予算編成の基本方針及び主要施策

「水道用水供給ビジョン」に掲げた目標実現に向けての施策の具体化を図るとともに、安全な水の安定供給の持続を実現していくため、以下の主要施策を推進する。

### (1) 安心・・・安全で良質な水の供給

水源水質保全活動の継続や水質管理体制の強化を図るとともに、浄水処理等の調査・研究の継続による浄水処理技術力の向上に努める。

(主要施策)

水安全計画の運用開始  
水質検査共同化の実施  
浄水技術にかかる研究開発の継続  
協議会への参画を通じた水源水質保全活動の継続

### (2) 安定・・・安定供給の確保

厳しい財政状況ではあるが、施設の適切な維持管理を継続するとともに、老朽管路及び経年化施設の整備を着実に実施する。

また、今後の施設整備については、劣化事象及び重要性等を勘案するとともに、施設現況機能調査を昨年度に引き続き継続実施することにより施設の状況を十分に把握した上で、長期的な視点で整備計画を策定し、効率的・効果的に施設の整備を進めていく。

さらに、新型インフルエンザや災害応援派遣等、様々な事態に対応し、危機管理体制の強化に努める。

(主要施策)

大道導水管更新工事の着手  
芦部谷送水トンネル更新工事、尼崎送水管更新工事及び配水管更新工事の継続  
施設現況機能調査の継続  
危機管理体制の充実・強化（新型インフルエンザ対策等）

### (3) 持続・・・経営基盤の強化

財政計画（平成 20～23 年度）で掲げた経営改善計画を着実に実施し、経営改善に努める。

財政運営の当面の課題である琵琶湖開発事業割賦負担金の一部繰上償還については、保有資金の状況等によっては財源措置も検討しながら、将来の財政負担軽減を図るため継続実施する。

また、平成 20 年度に設置した経営懇談会や、組織再編・業務改善等の内部改革について継続実施するとともに、外部監査を実施する。

(主要施策)

経営改善計画で掲げた施策や業務改善等の実施  
琵琶湖開発事業割賦負担金の一部繰上償還  
保有地にかかる有効活用の継続実施  
外部監査の実施

#### (4) 環境・・・環境、エネルギー対策

環境問題にかかる近年の社会情勢に鑑み、使用電力量の抑制等、地球環境への負荷を低減する取り組みを推進する。

(主要施策)

使用電力量の抑制等、CO<sub>2</sub>削減に向けた取り組みの推進  
環境会計の策定及び公表

## ・ 予算の概要

### (1) 業務の予定量

(単位 m<sup>3</sup>)

給 水 市 名	1日平均給水量	年間総給水量
神 戸 市	466,467	170,260,455
尼 崎 市	180,766	65,979,590
西 宮 市	110,104	40,187,960
芦 屋 市	32,265	11,776,725
計	789,602	288,204,730

### (2) 収益的収支の予定額

(単位 千円)

科 目	当年度予定額	前年度予定額	比較( 減)
水道事業収益	19,312,294	20,094,008	781,714
営 業 収 益	18,753,219	18,753,873	654
営 業 外 収 益	559,074	665,216	106,142
特 別 利 益	1	674,919	674,918
水道事業費用	20,077,531	20,431,532	354,001
営 業 費 用	15,943,804	15,865,436	78,368
営 業 外 費 用	4,128,724	4,314,444	185,720
特 別 損 失	3	246,652	246,649
予 備 費	5,000	5,000	0

### (3) 資本的収支の予定額

(単位 千円)

科 目	当年度予定額	前年度予定額	比較( 減)
資 本 的 収 入	2,785,822	9,433,184	6,647,362
企 業 債	906,000	4,109,000	3,203,000
出 資 金	1,557,581	3,045,750	1,488,169
国 庫 補 助 金	178,097	1,748,530	1,570,433
固 定 資 産 売 却 代 金	1	525,546	525,545
工 事 負 担 金	140,152	1	140,151
基 金 収 入	3,989	4,355	366
長 期 貸 付 金 返 還 金	1	1	0
そ の 他 資 本 収 入	1	1	0
資 本 的 支 出	11,115,923	17,442,232	6,326,309
建 設 改 良 費	1,945,913	8,119,871	6,173,958
企 業 債 償 還 金	5,377,716	5,241,819	135,897
投 資	3,989	4,355	366
水 利 負 担 金	3,766,261	4,075,651	309,390
国 庫 補 助 金 返 還 金	22,044	536	21,508

#### (4) 損益・資金収支の予定額

当年度予定純損益	954,231 千円
当年度末予定累積損益	15,210,077 千円
当年度予定資金過不足額	334,673 千円
当年度末予定資金残額	3,759,723 千円

#### (5) 新規債務負担行為

事 項	期 間	限度額
大 道 導 水 管 更 新 工 事	平成 2 2 年度から 平成 2 4 年度まで	1,922,300 千円
東 部 配 水 管 更 新 工 事	平成 2 2 年度から 平成 2 3 年度まで	511,750 千円
東 部 配 水 管 一 部 移 設 工 事 ( 負 担 金 工 事 )	平成 2 2 年度から 平成 2 3 年度まで	420,000 千円
甲 東 配 水 施 設 整 備 工 事	平成 2 2 年度から 平成 2 4 年度まで	840,000 千円

## . 予算の明細

収益的収入及び支出  
(税込み)

科目	前年度予算額	財政計画	予算案	対前年度比較	対財政計画比較
				増減額	増減額
	千円	千円	千円	千円	千円
水道事業収益	20,094,008	19,314,330	19,312,294	781,714	2,036
営業収益	18,753,873	18,753,191	18,753,219	654	28
分賦金	18,750,021	18,750,022	18,750,022	1	0
受託工事収益	683	0	0	683	0
その他の営業収益	3,169	3,169	3,197	28	28
営業外収益	665,216	561,138	559,074	106,142	2,064
受取利息	18,791	15,025	7,466	11,325	7,559
補助金	489,809	398,074	395,822	93,987	2,252
雑収益	156,616	148,039	155,786	830	7,747
特別利益	674,919	1	1	674,918	0
固定資産売却益	674,919	1	1	674,918	0
水道事業費用	20,431,532	20,339,345	20,077,531	354,001	261,814
営業費用	15,865,436	16,122,060	15,943,804	78,368	178,256
職員給与費	2,244,263	2,261,070	2,236,034	8,229	25,036
浄化費	617,617	553,267	694,655	77,038	141,388
動力費	2,314,139	2,172,196	2,104,171	209,968	68,025
修繕費	1,202,449	1,172,861	1,027,775	174,674	145,086
委託費	226,999	259,684	308,777	81,778	49,093
受託工事費	683	0	0	683	0
物件費	99,693	102,552	99,153	540	3,399
諸費	723,347	742,475	711,789	11,558	30,686
減価償却費	8,361,135	8,826,135	8,722,614	361,479	103,521
資産減耗費	75,111	31,820	38,836	36,275	7,016
営業外費用	4,314,444	4,212,282	4,128,724	185,720	83,558
支払利息及び企業債取扱諸費	4,006,068	3,767,410	3,650,882	355,186	116,528
消費税及び地方消費税	277,422	438,804	475,729	198,307	36,925
雑支出	30,954	6,068	2,113	28,841	3,955
特別損失	246,652	3	3	246,649	0
固定資産売却損	246,650	1	1	246,649	0
固定資産除却損失	1	1	1	0	0
臨時損失	1	1	1	0	0
予備費	5,000	5,000	5,000	0	0
収支差引額	337,524	1,025,015	765,237	427,713	259,778



資本の収入及び支出  
(税込み)

科目	前年度予算額	財政計画	予算案	対前年度比較	対財政計画比較
				増減額	増減額
	千円	千円	千円	千円	千円
資本の収入	9,433,184	3,214,284	2,785,822	6,647,362	428,462
企業債	4,109,000	1,653,000	906,000	3,203,000	747,000
出資金	3,045,750	1,557,581	1,557,581	1,488,169	0
国庫補助金	1,748,530	0	178,097	1,570,433	178,097
固定資産売却代金	525,546	1	1	525,545	0
基金収入	4,355	3,700	3,989	366	289
工事負担金	1	0	140,152	140,151	140,152
長期貸付金返還金	1	1	1	0	0
その他資本収入	1	1	1	0	0
資本の支出	17,442,232	11,529,860	11,115,923	6,326,309	413,937
水道改良費(起債・負担金改良)	2,701,599	1,739,177	1,352,607	1,348,992	386,570
水道改良費(自己資金改良)	752,554	622,037	593,306	159,248	28,731
水道拡張費	4,665,718	0	0	4,665,718	0
企業債償還金	5,241,819	5,377,716	5,377,716	135,897	0
投資	4,355	3,700	3,989	366	289
水利負担金	4,075,651	3,787,230	3,766,261	309,390	20,969
国庫補助金返還金	536	0	22,044	21,508	22,044
資本の収支差引額(不足額)	8,009,048	8,315,576	8,330,101	321,053	14,525
補てん財源	12,187,073	11,460,527	12,089,824		
当年度分消費税及び地方消費税資本 の収支調整額	393,287	223,801	188,994		
過年度分損益勘定留保資金	3,812,279	3,627,584	4,094,396		
当年度分損益勘定留保資金	8,712,318	8,857,958	8,760,665		
減価償却費	8,361,135	8,826,135	8,722,614		
資産減耗費	75,111	31,820	38,048		
不用品売却原価	1	1	1		
発生品組替益	1	1	1		
特別損失	246,652	3	3		
利益剰余金又は当年度純損失( )	730,811	1,248,816	954,231		
前年度末資金残額	3,812,279	3,627,584	4,094,396		
当年度資金過不足額( )	282,117	482,633	334,673		
当年度末資金残額	4,094,396	3,144,951	3,759,723	上段=直近補正額 下段=当初予算額	

# 建設改良費説明書

## (1) 水道改良費

(単位 千円)

科目	金額	施工区分
原水施設費	537,390	
設備改良費	536,396	<b>取導水管整備事業</b> 453,915 大道導水管更新 <b>大道取水場設備改良</b> 14,502 大道真空ポンプ取替 大道導水圧力伝送器取替 大道水質分析計取替 大道油膜検知器設置 <b>事務費</b> 67,979
機械器具購入費	994	作業用器具 994
浄水施設費	91,581	
設備改良費	46,150	<b>浄水施設整備事業</b> 12,600 猪名川施設整備計画策定 <b>浄水管理事務所設備改良</b> 10,985 猪名川オゾン濃度測定装置取替 猪名川分析計取替 <b>水質試験所設備改良</b> 22,565 水質排気ガス洗浄装置取替 水質排気ガスフィルターボックス装置取替
機械器具購入費	45,431	作業用器具 3,838 水質試験用器具 41,593
配水施設費	1,200,045	
設備改良費	1,192,607	<b>送配水管整備事業</b> 745,908 東部配水管更新 中部配水管更新 西部配水管更新 尼崎送水管更新 芦部谷送水トンネル更新 東部配水管一部移設 <b>送水センター設備改良</b> 332,073 甲東配水施設整備 甲東屋外操作盤取替 西宮配水1・4号ポンプ取替 <b>通信設備改良</b> 12,149 無線電話装置取替 <b>計測設備改良</b> 30,272 甲東5期受水流量計取替 計装用無停電電源装置取替 <b>事務費</b> 72,205
機械器具購入費	7,438	作業用器具 7,438
営業施設費	116,897	
設備改良費	91,476	<b>営業設備改良</b> 17,976 施設情報管理設備取替 <b>調査工事</b> 73,500 施設現況機能調査
機械器具購入費	25,421	事務用器具 24,161 作業用器具 1,260
合計	1,945,913	